

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

亜細亜大学大学院アジア・国際経営戦略研究科技術経営プロジェクト研究 「企業におけるイノベーションマネジメントに関する調査」ご協力をお願い

拝啓

貴社ますますご隆盛のこととお慶び申し上げます。平素は、本学の教育・研究活動にご理解賜り、厚く御礼申し上げます。

私どもアジア・国際経営戦略研究科は、我が国で初めて「日中ビジネス」に焦点を当てたカリキュラムを構成し、日本と中国を中心にアジアならびにグローバルなフィールドで活躍する次代のビジネスリーダーの育成を目指し、2006年度に開設されました。本研究科の一つの大きな特色は、中国・アジアで現在事業展開している、あるいは今後展開を予定している企業の実態に基づく教育研究を推進していることにあり、産業界からも広くご支援賜っております。

さて、本日は、当研究科のこうした教育研究活動の一環として、我が国企業のイノベーションマネジメントについて実態調査をすべく、書面にてご協力をお願い申し上げる次第であります。現在グローバルな市場では、先進諸国や韓国、台湾はもちろん、新興国企業との激しい競争が展開されており、大きな成長の機会と同時に、厳しい競争に敗退すれば世界市場から駆逐されるという危険も伴います。こうした問題意識に基づき、当研究科在籍学生による共同研究プロジェクトでは、注目される我が国企業の製品開発・技術開発のマネジメント実態を明らかにすべく、本調査を実施するものであります。つきましては、本調査の趣旨について何卒ご理解賜り、ご回答くださいますようお願い申し上げます。調査は、修士論文等の学術的論文作成を主たる目的とするものであり、調査結果につきましては、統計的に処理いたしますので、個別の企業名等が公表されることはありません。ご回答は、下記【ご回答要領】をご参照の上、質問紙に直接ご記入ください。また、ご多忙中大変身勝手なお願いではあります。

9月14日(土)までに同封の返信用封筒にて質問紙をご投函

いただければ幸甚に存じます。なお、昨年度の調査結果を下の URL にてご覧いただけます。

<http://saibs.org/saibs/survey/survey2012.pdf>

末筆ながら、貴社の益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

敬具

亜細亜大学 教授 伊藤善夫

【備考】

本調査の対象企業は、2013年7月時点で、我が国上場企業のうち、過去3年間に、研究開発投資を計上している、2031社を対象にしております。

【本件お問合せ先】

亜細亜大学 伊藤善夫研究室 (e-mail: yito@asia-u.ac.jp, fax: 0422-36-1624)

※残念ながらご回答願えない場合には、誠にお手数ですが、本質問用紙につきご処分くださいますようお願い申し上げます。

【ご回答要領】

- ・ ご回答は本質問紙に直接ご記入ください。
- ・ 設問が該当しない場合や、ご回答が困難な設問については、空欄のまま次の設問へお進みください。
- ・ ご回答は、特に指定の無い限り、直近の決算時点を現在としてお答えください。
- ・ 次のような場合には、例示しましたようにご解釈いただき、該当する番号一つに○をお付けください。



ご記入者連絡先メールアドレス	_____ @ _____
----------------	---------------

※ 個人情報につきましては亜細亜学園個人情報保護に関する規程に基づき、本調査の目的以外には使用いたしません。

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

Ⅰ 貴社のトップマネジメントについてお教えてください。

Ⅰ-1 貴社のトップマネジメントは、企業経営や研究開発活動に対する考え方を表す理念を、社内外に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

経営理念・研究開発理念はまったく表明していない。

理念を丁寧かつ詳細に表明している。

Ⅰ-2 貴社のトップマネジメントは、将来（例えば10年先の）事業の構想を自ら構築し、表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

将来事業構想は表明されていない。

将来事業を個別に、明確に特定している。

Ⅰ-3 貴社のトップマネジメントは、事業活動や研究開発活動によって何を実現しようとするのかを表した事業目的・研究開発目的を社内外に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

事業目的・研究開発目的はまったく表明していない。

目的を丁寧かつ詳細に表明している。

Ⅰ-4 貴社のトップマネジメントは、新製品・新サービスの機能や性能を表現したイメージである製品コンセプトを、新製品・新サービス開発に先立って、開発組織に提示していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

製品コンセプトは開発に先立って提示していない。

開発に先立って製品コンセプトを明確に提示している。

Ⅰ-5 貴社のトップマネジメントが構築する、製品コンセプトは、競合他社の製品・サービスには無い機能や性能を表現していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

概ねいつも競合他社とほぼ同様の機能・性能が表現されている。

競合他社には無い機能・性能が常に表現されている。

Ⅰ-6 貴社のトップマネジメントが構築する、製品コンセプトは、競合他社の製品・サービスには無い顧客のニーズを表現していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

概ねいつも競合他社とほぼ同様のニーズが表現されている。

競合他社には無いニーズが常に表現されている。

Ⅰ-7 貴社のトップマネジメントが構築する、製品コンセプトは、競合他社の製品・サービスには無い顧客のニーズと機能の関係を表現していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

概ねいつも競合他社とほぼ同様の機能とニーズの関係が表現されている。

競合他社には無い機能とニーズの関係が常に表現されている。

Ⅰ-8 貴社のトップマネジメントは、製品コンセプトにおいて、製品の機能をどの程度明確に特定していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

まったく製品の機能は特定していない。

製品コンセプトに含まれる機能をすべて、詳細に特定している。

Ⅰ-9 貴社のトップマネジメントは、製品コンセプトに含まれる製品機能間の関係（機能と機能の連携関係や分離関係など）をどの程度規定していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

まったく機能間の関係を規定していない。

すべての製品機能間の関係を詳細に規定している。

Ⅰ-10 貴社のトップマネジメントは、製品コンセプトに含まれる製品機能を実現するための個々の技術をどの程度特定していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6

まったく技術を特定していない。

製品機能を実現する技術をすべて詳細に特定している。

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

1-11 貴社のトップマネジメントは、今後5年から10年間のグローバルな社会や経済の変化に関する予測を、明確に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
社会・経済の変化は予測していない。						
社会・経済の変化が的確にかつ詳細に表明している。						

1-12 貴社のトップマネジメントは、今後5年から10年間のグローバルな顧客の購買行動に関する変化を、明確に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
顧客の購買行動の変化は予測していない。						
顧客の購買高度の変化を的確にかつ詳細に表明している。						

1-13 貴社のトップマネジメントは、今後5年から10年間のグローバルな社会や経済の変化の原因を、明確に表明していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
社会・経済の変化の原因は特定されていない。						
社会・経済の変化を明確に特定し、説明している。						

1-14 貴社のトップマネジメントは、中期経営計画において主力として位置づけられる製品・サービスを実現するために必要な技術をどの程度把握していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
主力製品・サービスを実現する技術は把握していない。						
主力製品・サービスの実現に必要な技術を詳細に把握している。						

1-15 貴社のトップマネジメントは、中期経営計画において開発しようとしている新製品・新サービスを実現するために必要な技術をどの程度把握していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
新製品・新サービスを実現する技術を把握していない。						
新製品・新サービスの実現に必要な技術を詳細に把握している。						

1-16 貴社のトップマネジメントは、中期経営計画において撤退が予定されている製品・サービスを実現するために必要な技術をどの程度把握していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
撤退の予定されている製品・サービスに用いられてきた技術は把握していない。						
撤退の予定されている製品・サービスに用いられてきた技術を詳細に把握している。						

1-17 貴社のトップマネジメントは、貴社の事業に関わる科学技術の動向をどの程度把握していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
関連する科学技術であっても動向は把握していない。						
関連科学技術については、詳細に動向を把握している。						

1-18 貴社のトップマネジメントは、貴社の事業に関わる現在の技術の体系（技術間の科学的な関係づけ）をどの程度把握していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
現在の技術体系は把握していない。						
現在の技術体系を詳細に把握している。						

1-19 貴社のトップマネジメントは、貴社の事業に関わる将来の技術の体系（技術間の科学的な関係づけ）をどの程度把握していますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
将来の技術体系は把握していない。						
将来の技術体系を詳細に把握している。						

1-20 貴社のトップマネジメントが構築する製品コンセプトと貴社の開発組織が構築している製品コンセプトは、どの程度一致していますか。製品コンセプトを社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
一致しているところはまったくない(製品コンセプトを構築していない場合も含む)。						
完全に一致している。						

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

Ⅰ-21 貴社では、トップマネジメントが構築する製品コンセプトを開発組織は新製品・新サービス開発に当たり、一方的に受入れていますか。製品コンセプトを社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
開発組織はまったくトップマネジメントの製品コンセプトを受入れない。						開発組織はまったくトップマネジメントの製品コンセプトを受入れている。

Ⅰ-22 貴社のトップマネジメントは、開発組織が構築した新製品・新サービスの製品コンセプトを、どの程度受入れていますか。社長と研究開発担当役員に分けてお教えてください。

社長	1	2	3	4	5	6
研究開発担当役員	1	2	3	4	5	6
トップマネジメントは開発組織の製品コンセプトをまったく受入れない。						開発組織の製品コンセプトをそのまま受入れている。

Ⅱ 貴社における戦略的特性や事業化の方針についてお教えてください。

Ⅱ-1 貴社は、既存製品・サービスを改良して、これまで貴社の製品・サービスを購入していない顧客に積極的に売り込んでいますか。

1	2	3	4	5	6
新規顧客の開拓には力を入れていない。					非常に積極的に新規顧客開拓に励んでいる。

Ⅱ-2 貴社は、新製品・新サービスを開発し、これまで貴社の製品・サービスを購入していない顧客に積極的に売り込んでいますか。

1	2	3	4	5	6
新製品・新サービスによる新規顧客開拓には力を入れていない。					非常に積極的に新製品・新サービスによる新規顧客開拓に励んでいる。

Ⅱ-3 貴社は、新製品・新サービスを開発し、従来の顧客に積極的に売り込んでいますか。

1	2	3	4	5	6
新製品・新サービスの開発はあまり活発ではない。					各事業分野で、非常に積極的に新製品・新サービスを開発している。

Ⅱ-4 貴社では、社外の独立ベンチャーや貴社からのスピンオフ事業に対して、関連技術のライセンスを供与し、事業化を積極的に進めていますか。

1	2	3	4	5	6
他社はもちろんのこと、自社スピンオフ事業にライセンス供与することは消極的である。					自社で事業化しない技術については、積極的にライセンス供与している。

Ⅱ-5 貴社では、自社で事業化しない技術について、これを用いたスピンオフ事業として積極的に事業化していますか。

1	2	3	4	5	6
スピンオフ事業は活用していない。					非常に積極的にスピンオフ事業を展開している。

Ⅱ-6 貴社では、自社で事業化しない技術について、これを用いた社内ベンチャーとして積極的に事業化していますか。

1	2	3	4	5	6
社内ベンチャーは活用していない。					非常に積極的に社内ベンチャーを展開している。

Ⅱ-7 貴社では、自社で事業化しない技術について、社外の独立ベンチャー企業と共同で事業化することに積極的に取り組んでいますか。

1	2	3	4	5	6
独立ベンチャー企業への出資などはしていない。					非常に積極的に独立ベンチャー企業に出資している。

Ⅲ 貴社の全社的な開発体制についてお教えてください。

Ⅲ-1 貴社では、本社経営企画部門と研究開発部門との間の、戦略調整や情報共有のための会議をどの程度頻繁に行っていますか。

1	2	3	4	5	6
そうした会議はまったく行っていない。					毎週1回は行っている。

Ⅲ-2 貴社では、本社経営企画部門と研究開発部門との間で、どの程度網羅的に情報を共有していますか。

1	2	3	4	5	6
両部門での情報共有はまったくされていない。					両部門では、部外秘である情報も含め、あらゆる情報を共有している。

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

III-3 貴社では、本社経営企画部門と研究開発部門との間で、どの程度詳細に情報を共有していますか。

	1	2	3	4	5	6	
両部門での情報共有はまったくされていない。							両部門では、個々の事業計画や研究開発計画の細部に至るまで(予算や人員配置、内容)、情報を共有している。

III-4 貴社の本社経営企画部門と研究開発部門の間で行われる、戦略調整や情報共有のための会議には、組織内のどの階層の従業員が出席しますか。

	1	2	3	4	5	6	
一般担当者レベルから出席できる。							役員クラスのみが出席する。

III-5 貴社には、製品・サービス開発部門とそれらの付帯サービス(アフターサービスやメンテナンスサービス、消耗品供給サービスなど)を開発する部門の間の定期的な人事異動を行う制度がありますか。

	1	2	3	4	5	6	
そうした制度はない。							両部門では、定期的に重要な人材を異動させ、人事交流を行っている。

III-6 貴社には、製品・サービス開発部門とそれらの付帯サービス(アフターサービスやメンテナンスサービス、消耗品供給サービスなど)を開発する部門の間の兼務制度がありますか。

	1	2	3	4	5	6	
そうした制度はない。							両部門では、一般担当レベルから管理者に至るまで、兼務者を配置している。

III-7 貴社では、製品・サービス開発部門とそれらの付帯サービス(アフターサービスやメンテナンスサービス、消耗品供給サービスなど)を開発する部門の間で、あらゆる情報(生産、物流、販売や市場調査情報、技術開発情報など)を蓄積するデータベースを共有していますか。

	1	2	3	4	5	6	
そうしたデータベースは構築していない。							あらゆる情報を蓄積したデータベースを構築し、役職や部署を問わずアクセスできるようにしている。

III-8 貴社の製品・サービス開発部門とそれらの付帯サービス(アフターサービスやメンテナンスサービス、消耗品供給サービスなど)を開発する部門の間の会議には、組織内のどの階層の従業員が出席しますか。

	1	2	3	4	5	6	
一般担当者レベルから出席できる。							部門長のみが出席する。

III-9 貴社では、企業内の様々な活動(部品・資材調達、製造、販売や企画、人事、研究開発など)間で、常に適切な連携が実現されているかチェックしていますか。

	1	2	3	4	5	6	
個々の活動のアウトプットを最大化することに腐心し、活動間の連携は配慮していない。							個々の活動よりも、活動間の連携により重点を置いて管理している。

III-10 貴社では、企業内の様々な活動間で調整すべき事項が発生していないか、常にチェックしていますか。

	1	2	3	4	5	6	
活動間の連携関係は固定化しているため、チェックの必要はない。							常に、新たな調整事項が発生していないか、確認している。

III-11 貴社では、企業内の様々な活動間で調整が不要になっていないか、常にチェックしていますか。

	1	2	3	4	5	6	
活動間の連携関係は固定化しているため、チェックの必要はない。							常に、不要な調整(活動の妨げになるような調整)が行われていないか、確認している。

III-12 貴社では、企業内の様々な活動に矛盾が生じていないか、常にチェックしていますか。

	1	2	3	4	5	6	
活動間の連携関係は固定化しているため、チェックの必要はない。							活動全体が矛盾なく調整されているか、常に確認している。

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

IV 貴社の主力製品の市場や主力製品の特性についてお教えてください。

IV-1 貴社の主力製品・サービス（最大売上の製品・サービス事業領域）の市場では、従来これを購入しない伝統的な価値観を持つ顧客が、この5年間、どの程度購入するようになりましたか。

伝統的な価値観を有する顧客の割合は、この5年間でまったく変化していない。	1	2	3	4	5	6	この5年間で、伝統的な価値観を有する顧客のすべてが、製品・サービスを購入するようになった。

IV-2 貴社の主力製品・サービス（最大売上の製品・サービス事業領域）の市場では、従来これを購入しない経済的な制約のある顧客が、この5年間、どの程度購入するようになりましたか。

経済的な制約のために製品・サービスを購入できない顧客の割合は、この5年間でまったく変化していない。	1	2	3	4	5	6	この5年間で、経済的な制約のある顧客のすべてが、製品・サービスを購入できるようになった。

IV-3 貴社の主力製品・サービス（最大売上の製品・サービス事業領域）の市場では、この5年間で、従来の業界標準に代わる新たな事実上の業界標準が、どの程度定着してきていますか。

新たな業界標準は出現していない。	1	2	3	4	5	6	現在販売されている製品・サービスはすべて、新たな事実上の業界標準を採用している。

IV-4 貴社の主力製品・サービス（最大売上の製品・サービス事業領域）は、競合他社に比べて、どの程度特性を有していますか。技術、ブランドイメージ、安心・安全機能、アフターサービス、生産プロセスに分けてお教えてください。

技術	1	2	3	4	5	6	競合他社とは極めて異なっている。
ブランドイメージ	1	2	3	4	5	6	
安心・安全機能	1	2	3	4	5	6	
アフターサービス	1	2	3	4	5	6	
生産プロセス	1	2	3	4	5	6	
競合他社とまったく変わらない。							

IV-5 貴社の主力製品・サービス（最大売上の製品・サービス事業領域）は、競合他社に比べて、どの程度特性を有していますか。全体的な性能、省資源・省エネルギー性能、コストに分けてお教えてください。

全体的な性能	1	2	3	4	5	6	競合他社をはるかに凌駕している。
省資源・省エネルギー性能	1	2	3	4	5	6	
コスト	1	2	3	4	5	6	
競合他社とまったく同程度か劣っている。							

IV-6 貴社の主力事業の売上高の、全売上高に占める割合をお教えてください。

10%未満	1	2	3	4	5	6	60%以上

IV-7 貴社の主力製品・サービス（最大売上の製品・サービス事業領域）の代替製品・サービスの状況をお教えてください。貴社の主力製品・サービスとの比較で、市場規模、顧客満足度、コストパフォーマンス、品質に分けてお教えてください。

市場規模	1	2	3	4	5	6	自社の主力製品・サービスを上回る水準。
顧客満足度	1	2	3	4	5	6	
コストパフォーマンス	1	2	3	4	5	6	
品質	1	2	3	4	5	6	
自社の主力製品・サービスには遠く及ばない水準。							

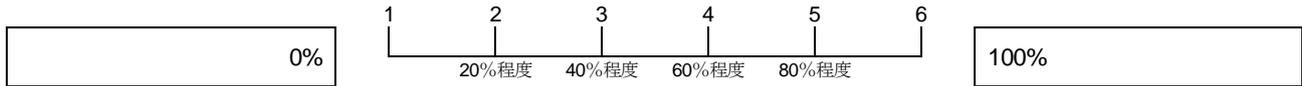
IV-8 貴社の主力製品・サービス（最大売上の製品・サービス事業領域）の代替製品・サービスの、この5年間での変化をお教えてください。貴社の主力製品・サービスとの比較で、市場規模、生産コスト、顧客満足度、コストパフォーマンス、性能、機能、品質、切替コストに分けてお教えてください。

市場規模	1	2	3	4	5	6	大幅に上昇(生産コスト、切替コストについては、大幅に低下)した。
生産コスト	1	2	3	4	5	6	
切替コスト	1	2	3	4	5	6	
顧客満足度	1	2	3	4	5	6	
コストパフォーマンス	1	2	3	4	5	6	
品質	1	2	3	4	5	6	
この5年間ではまったく変化していないか、むしろ低下(生産コスト、切替コストについては上昇)した。							

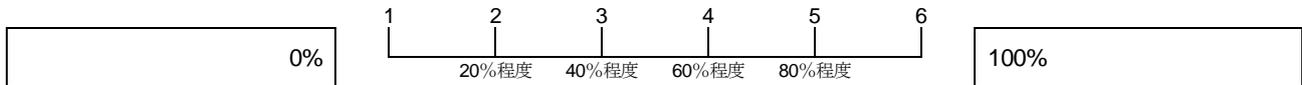
ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

V 貴社の主力製品・サービスのアーキテクチャについてお教えてください。

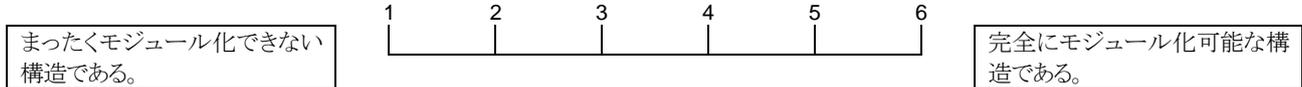
V-1 貴社の主力製品・サービスでは、業界で標準化されたモジュールコンポーネント（サービスにあっては標準サービス）を採用することのできない要素は、全コストのどの程度を占めていますか。



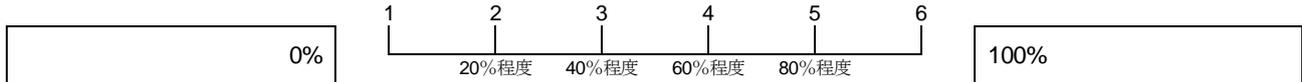
V-2 貴社の主力製品・サービスでは、どの程度、業界で標準化されたモジュールコンポーネントや標準サービスを採用する目標をお持ちですか。



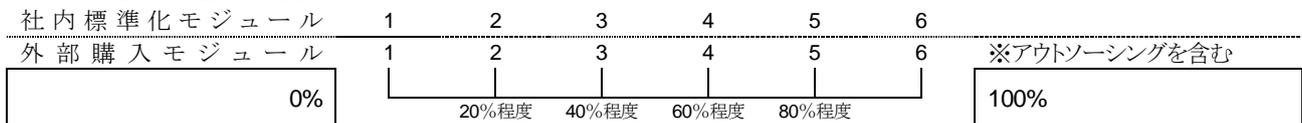
V-3 貴社の主力製品・サービスは、いわゆるモジュール化に適した構造をしていますか。



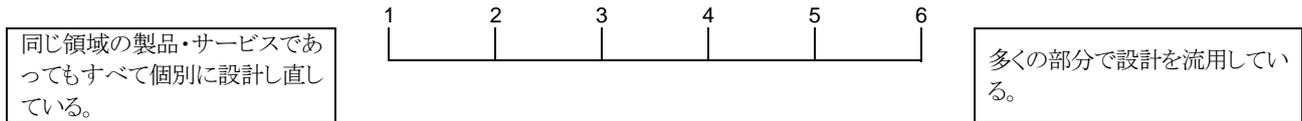
V-4 貴社の主力製品・サービスを構成する諸要素間のインターフェースはどの程度標準化されていますか。



V-5 貴社の主力製品・サービスでは、どの程度、標準化されたモジュールコンポーネントや標準サービスを実際に採用していますか。社内標準化モジュールと外部購入モジュール（アウトソーシングを含む）に分けて、全コンポーネントに対する比率でお答えください。

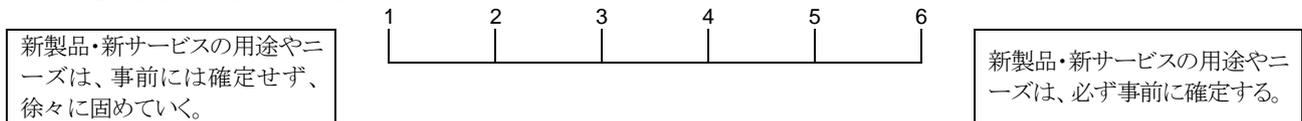


V-6 貴社の主力製品・サービス領域では、設計をどの程度流用できますか。

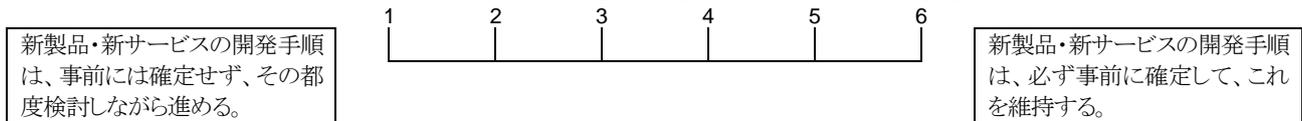


VI 貴社の製品・サービス開発組織についてお教えてください。

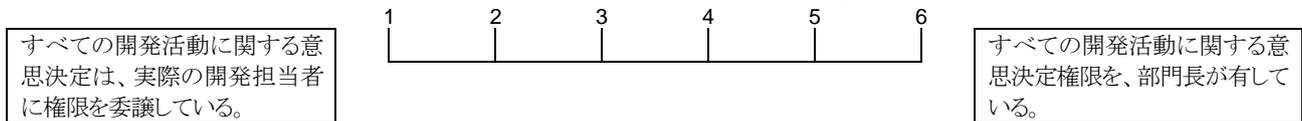
VI-1 貴社の新製品・新サービスを開発する組織では、全般的に製品・サービスの用途やニーズを事前に確定してから開発を始める傾向がありますか。



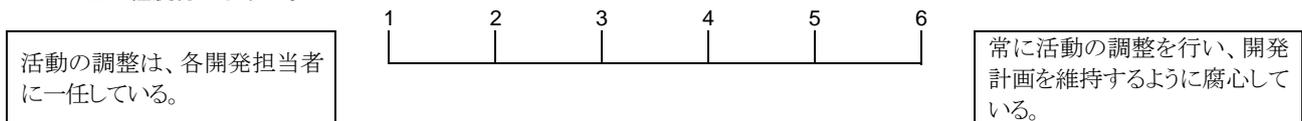
VI-2 貴社の新製品・新サービスを開発する組織では、開発手順を事前に確定してから開発を始める傾向がありますか。



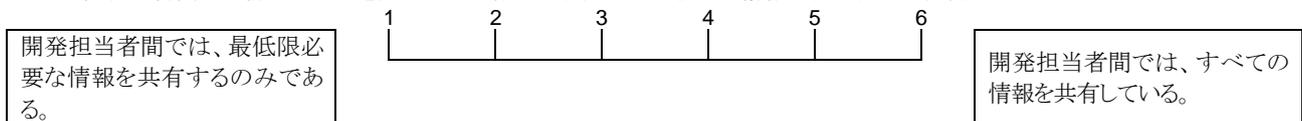
VI-3 貴社の新製品・新サービスを開発する組織では、開発活動の意思決定権限を、どの程度部門長が有していますか。



VI-4 貴社の新製品・新サービスを開発する組織では、開発担当者間の活動の調整（役割分担、活動順序、方向付けなど）を、どの程度行いますか。



VI-5 貴社の新製品・新サービスを開発する組織では、開発担当者間の情報共有は、どの程度ですか。



ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

VI-6 貴社の製品・サービス開発組織では、顧客自身も気づいていない潜在的ニーズ（消費財にあっては気付いていない喜び、生産財にあっては認識されていない生産性・品質向上効果）をどの程度把握していますか。

潜在的なニーズについては、把握していない。	1	2	3	4	5	6	潜在的なニーズも幅広く把握する努力をしている。

VI-7 貴社の製品・サービス開発組織では、顧客の製品・サービス利用時の様々な制約条件（経済的、物理的、時間的）の発生する理由についてどの程度理解していますか。

顧客の個別の制約条件は理解していない。	1	2	3	4	5	6	個々の顧客の制約条件をデータベース化し分析している。

VI-8 貴社の製品・サービス開発組織では、顧客の製品・サービス利用の実態を観察することを通じて、どの程度顧客を理解していますか。顧客ニーズ、制約条件、利用頻度、利用意義に分けてお教えてください。

顧客ニーズ	1	2	3	4	5	6	数多くの顧客の製品・サービス利用実態を観察している。
制約条件	1	2	3	4	5	6	
利用頻度	1	2	3	4	5	6	
利用意義	1	2	3	4	5	6	
顧客の製品・サービスの利用実態は観察していない。	-----						

VI-9 貴社では、どのような研究開発を重視していますか。製品・サービスの改良、自社製品・サービスの代替品開発、他業界の主流製品・サービスの代替品開発、新規製品・サービス開発に分けてお教えてください。また、重要度の順に番号をご記入ください。

製品・サービスの改良	1	2	3	4	5	6	重要度順位を数字でご記入ください。 ()位
自社製品・サービスの代替品開発	1	2	3	4	5	6	()位
他業界の主流製品・サービスの代替品開発	1	2	3	4	5	6	()位
新規製品・サービス	1	2	3	4	5	6	()位
研究開発活動の目的としては重視していない。	-----						最も重要な研究開発目的として認識している。

VI-10 貴社の新製品・新サービスを開発するプロジェクトチームのリーダー選任する場合、候補者のどのような能力を重視しますか。製品・サービスコンセプト設定能力、開発計画策定能力、調整能力、コミュニケーション能力に分けてお教えてください。

製品・サービスコンセプト設定能力	1	2	3	4	5	6	極めて重要な能力として評価している。
開発計画策定能力	1	2	3	4	5	6	
調整能力	1	2	3	4	5	6	
コミュニケーション能力	1	2	3	4	5	6	
平均的な能力があれば良い。	-----						

VI-11 貴社の新製品・新サービスを開発するプロジェクトチームのリーダーには、どの程度の権限を与えていますか。

プロジェクトリーダーは、調整役であり、権限もその範囲で与えている。	1	2	3	4	5	6	プロジェクトの活動に関するすべての権限をリーダーに与えている。

VII 貴社の研究開発の成果についてお教えてください。

VII-1 貴社が過去 5 年間に発売した新製品・新サービスは、顧客の想定外の驚きを、どの程度提供してきましたか。機能、性能、品質、デザイン、価格に分けてお教えてください。

機能	1	2	3	4	5	6	すべての新製品・新サービスが、顧客に驚きを与える特性を有している。
性能	1	2	3	4	5	6	
品質	1	2	3	4	5	6	
デザイン	1	2	3	4	5	6	
価格	1	2	3	4	5	6	
自社の新製品・新サービスは、顧客の想定範囲内のものである。	-----						

VII-2 貴社の過去 5 年間に発売した新製品・新サービスは、同様の競合他社の製品・サービスに比較してどのような水準にありますか。機能、性能、導入技術、開発期間に分けてお教えてください。

機能	1	2	3	4	5	6	競合他社をはるかに凌駕した水準である。
性能	1	2	3	4	5	6	
導入技術	1	2	3	4	5	6	
開発期間	1	2	3	4	5	6	
競合他社に大きく及ばない水準である。	-----						

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

VII-3 貴社が過去5年間に発売した新製品・新サービスの、現在の平均したマーケットシェアを概算でお教えてください。

0%	1	2	3	4	5	6	25%以上
	5%程度 10%程度 15%程度 20%程度						

VII-4 貴社が過去5年間に発売した新製品・新サービスの、現在の売上高は、貴社の全売上高の何割を占めていますか。

0%	1	2	3	4	5	6	50%以上
	10%程度 20%程度 30%程度 40%程度						

VII-5 貴社が過去5年間に発売した新製品・新サービスの、現在の平均営業利益率はどの程度ですか。

0%以下	1	2	3	4	5	6	25%以上
	5%程度 10%程度 15%程度 20%程度						

VIII 貴社の未事業化技術や環境技術に対するお考えをお教えてください。

VIII-1 貴社において事業化されない技術を公開することは、他社の競争力をどの程度強化すると考えていますか。自社よりも劣位にある競合企業、他業界から自社の属する業界に参入しようとする新規参入企業、進出を計画する業界の先発企業に分けてお教えてください。

劣位にある競合企業	1	2	3	4	5	6	他社の競争力に寄与しない。	他社の競争力を相当程度強化する危険性がある。
参入しようとする新規参入企業	1	2	3	4	5	6		
進出を計画する業界の先発企業	1	2	3	4	5	6		

VIII-2 貴社では事業化の目的が立たない自社が開発した新技術は、他社においても事業化できないと考える傾向はありますか。

自社が事業化できないとしても、他社が事業化できる可能性はあると考える。	1	2	3	4	5	6	自社で事業化できないならば、他社も事業化できないと考える傾向が強い。
-------------------------------------	---	---	---	---	---	---	------------------------------------

VIII-3 貴社では、環境保全に関わる技術の開発が、主力事業において、競合他社に比した差別的な特性を強化すると考えていますか。主力事業の機能、性能、品質、ビジネスプロセス（生産・販売プロセス等）に分けて、環境技術開発の効果についてのお考えをお教えてください。

機能	1	2	3	4	5	6	※生産・販売プロセス等 環境技術開発の成果が他社との差別化を大きく実現する。
性能	1	2	3	4	5	6	
品質	1	2	3	4	5	6	
ビジネスプロセス	1	2	3	4	5	6	
差別化にはまったく寄与しない。							

VIII-4 貴社では、環境保全に関わる技術の開発が、主力事業のコスト低減に寄与するとお考えですか。主力事業における生産コスト（原材料使用量削減等）、販売コスト（輸送コスト等）、ビジネスプロセス全体のコスト（製品回収コスト等）に分けてお教えてください。

生産コスト	1	2	3	4	5	6	※原材料使用量削減等 ※輸送コスト等 ※製品回収コスト等 環境技術開発の成果が大きなコスト低減をもたらす。
販売コスト	1	2	3	4	5	6	
ビジネスプロセス全体のコスト	1	2	3	4	5	6	
コスト低減にはまったく寄与しない。							

VIII-5 貴社の環境保全に関わる技術開発を専門として担う研究者の、全研究者に対する割合をお教えてください。

0%	1	2	3	4	5	6	25%以上
	5%程度 10%程度 15%程度 20%程度						

VIII-6 貴社には、環境保全に関わる技術開発を専門として担う研究開発組織が編成されていますか。

環境技術専門の研究開発組織は無い。	1	2	3	4	5	6	環境技術開発を事業として営んでいる。
-------------------	---	---	---	---	---	---	--------------------

VIII-7 貴社の環境保全に関わる技術開発に投入される研究開発費は、全研究開発費のどの程度の割合ですか。

0%	1	2	3	4	5	6	25%以上
	5%程度 10%程度 15%程度 20%程度						

IX 貴社のグローバルな生産組織のネットワークについてお教えてください。

IX-1 貴社では、本社の工場で使用していた設備を海外生産子会社に移管する場合、どの程度操作訓練を現地で実施していますか。

マニュアルを作成して引き渡すだけである。	1	2	3	4	5	6	本社のオペレーターを現地に派遣し、一定期間現地オペレーターに研修を施す。
----------------------	---	---	---	---	---	---	--------------------------------------

ご回答は、本用紙に直接「○」印等で番号を一つお選びください。

IX-2 貴社では、本社の生産技術を修得させるため海外生産子会社の生産技術者を本社の生産現場に派遣し、生産技能をどの程度訓練していますか。

本社生産現場に派遣しての訓練は行っていない。	1	2	3	4	5	6	海外生産子会社の主要な生産技術者は全員必ず本社生産現場に派遣し、訓練している。
------------------------	---	---	---	---	---	---	---

IX-3 貴社では、本社の生産技術を修得させるため本社の生産技術者を海外生産子会社に派遣して、生産技能をどの程度研修していますか。

本社生産技術者を派遣しての研修は行っていない。	1	2	3	4	5	6	すべての海外生産子会社の、すべての生産部門で、本社派遣生産技術者による研修が毎年行われている。
-------------------------	---	---	---	---	---	---	---

IX-4 貴社の海外生産子会社が開発した独自の生産設備を本社の工場に導入することはどの程度ありますか。

海外子会社では独自の生産設備を開発していない。	1	2	3	4	5	6	本社から生産設備を移管するのと同程度に海外生産子会社からの独自設備を本社工場で導入している。
-------------------------	---	---	---	---	---	---	--

IX-5 貴社では、海外生産子会社の独自生産技術を修得させるために本社の生産技術者をどの程度海外生産現場に派遣していますか。

海外子会社では独自の生産技術を開発していない。	1	2	3	4	5	6	本社から生産技術を移管するのと同程度に海外生産子会社の生産技術を学ぶため本社生産技術者を海外に派遣している。
-------------------------	---	---	---	---	---	---	--

IX-6 貴社では海外生産子会社の生産技術者を講師として、本社生産技術者を教育するための研修をどの程度行っていますか。

海外生産子会社の生産技術者が講師となることは無い。	1	2	3	4	5	6	本社の生産技術者が講師となる研修と同程度に海外生産子会社の生産技術者が講師となる研修が行われている。
---------------------------	---	---	---	---	---	---	--

IX-7 貴社の海外生産子会社間では、各々の開発した独自生産設備を相互に移管することをどの程度行っていますか。

海外生産子会社では独自の生産設備を開発していない。	1	2	3	4	5	6	海外生産子会社間での設備移管が非常に活発に行われている。
---------------------------	---	---	---	---	---	---	------------------------------

IX-8 貴社の海外生産子会社間では、各々が開発した独自生産技術を相互に移管することをどの程度行っていますか。

海外子会社では独自の生産技術を開発していない。	1	2	3	4	5	6	海外生産子会社間での生産技術移管が非常に活発に行われている。
-------------------------	---	---	---	---	---	---	--------------------------------

IX-9 貴社の海外生産子会社間では、各々の生産技術者を講師として、対象子会社の生産技術者を教育するための研修をどの程度行っていますか。

海外生産子会社の生産技術者が講師となることは無い。	1	2	3	4	5	6	海外生産子会社間での研修が非常に活発に行われている。
---------------------------	---	---	---	---	---	---	----------------------------

IX-10 貴社は、製品・サービスの生産・提供を、グローバルにどこでも可能とする、柔軟な体制を整えていますか。

生産・提供できる品目が固定化しており、柔軟性はまったく無い。	1	2	3	4	5	6	いつでもどこでもすべての品目を生産・提供できるような体制を整えている。
--------------------------------	---	---	---	---	---	---	-------------------------------------

IX-11 貴社は、競合他社に比べて、自社が保有する製品の生産能力、サービスの提供能力をグローバルに最適に配置しているとお考えですか。大まかな全体としての総合評価をお教えてください。

競合他社に比べてまったく最適配分できていない。	1	2	3	4	5	6	競合他社に比べてかなり最適配分できている。
-------------------------	---	---	---	---	---	---	-----------------------

度数分布表

統計量

	I_1_1	I_1_2	I_2_1	I_2_2	I_3_1	I_3_2	I_4_1
度数 有効	85	91	86	91	86	91	86
欠損値	8	2	7	2	7	2	7
平均値	4.94	4.76	4.21	4.07	4.53	4.44	3.90
標準偏差	.968	1.089	1.257	1.218	1.026	1.157	1.311
最小値	1	1	1	1	2	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	I_4_2	I_5_1	I_5_2	I_6_1	I_6_2	I_7_1	I_7_2
度数 有効	91	86	91	86	91	86	91
欠損値	2	7	2	7	2	7	2
平均値	4.40	4.06	4.44	4.12	4.33	3.99	4.22
標準偏差	1.324	1.358	1.301	1.314	1.248	1.306	1.227
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	I_8_1	I_8_2	I_9_1	I_9_2	I_10_1	I_10_2	I_11_1
度数 有効	86	91	84	88	86	91	86
欠損値	7	2	9	5	7	2	7
平均値	3.97	4.45	3.60	4.05	3.64	4.36	4.08
標準偏差	1.278	1.098	1.243	1.174	1.264	1.188	1.200
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	I_11_2	I_12_1	I_12_2	I_13_1	I_13_2	I_14_1	I_14_2
度数 有効	91	86	91	86	90	86	91
欠損値	2	7	2	7	3	7	2
平均値	3.88	4.05	3.75	4.01	3.68	4.44	4.92
標準偏差	1.210	1.207	1.111	1.143	1.090	1.069	.885
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	I_15_1	I_15_2	I_16_1	I_16_2	I_17_1	I_17_2	I_18_1
度数 有効	86	91	77	81	85	90	85
度数 欠損値	7	2	16	12	8	3	8
平均値	4.28	4.96	4.12	4.58	4.11	4.91	4.19
標準偏差	1.059	.759	1.112	1.094	1.069	.830	.994
最小値	1	3	1	1	1	3	2
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	I_18_2	I_19_1	I_19_2	I_20_1	I_20_2	I_21_1	I_21_2
度数 有効	90	83	89	84	89	82	87
度数 欠損値	3	10	4	9	4	11	6
平均値	5.01	3.94	4.72	4.48	4.74	4.26	4.54
標準偏差	.786	1.075	.917	.925	.911	.979	.913
最小値	3	1	1	2	2	2	2
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	I_22_1	I_22_2	II_1	II_2	II_3	II_4	II_5
度数 有効	84	89	93	93	93	91	91
度数 欠損値	9	4	0	0	0	2	2
平均値	4.38	4.53	4.42	4.40	4.86	2.63	2.21
標準偏差	.805	.799	1.107	1.085	.928	1.199	1.131
最小値	2	2	2	2	2	1	1
最大値	6	6	6	6	6	5	5

統計量

	II_6	II_7	III_1	III_2	III_3	III_4	III_5
度数 有効	92	92	92	92	93	93	88
度数 欠損値	1	1	1	1	0	0	5
平均値	2.04	2.21	3.79	4.02	4.09	3.74	2.75
標準偏差	1.128	1.263	1.200	1.109	1.158	1.503	1.424
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	5	6	6	6	6	6	6

統計量

	III_6	III_7	III_8	III_9	III_10	III_11	III_12
度数 有効	90	87	89	92	91	91	92
度数 欠損値	3	6	4	1	2	2	1
平均値	2.76	3.24	2.93	3.70	3.91	3.60	3.72
標準偏差	1.409	1.312	1.421	.958	1.018	.976	.987
最小値	1	1	1	1	1	2	2
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	IV_1	IV_2	IV_3	IV_4_1	IV_4_2	IV_4_3	IV_4_4
度数 有効	86	84	85	92	92	92	91
度数 欠損値	7	9	8	1	1	1	2
平均値	3.33	3.18	3.34	4.42	4.21	4.18	4.14
標準偏差	1.163	1.174	1.240	1.251	1.172	1.195	1.160
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	IV_4_5	IV_5_1	IV_5_2	IV_5_3	IV_6	IV_7_1	IV_7_2
度数 有効	91	92	91	92	89	84	83
度数 欠損値	2	1	2	1	4	9	10
平均値	3.87	4.21	3.64	3.36	4.98	3.44	3.61
標準偏差	1.343	1.191	1.121	1.210	1.288	1.329	1.198
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	IV_7_3	IV_7_4	IV_8_1	IV_8_2	IV_8_3	IV_8_4	IV_8_5
度数 有効	82	83	85	83	81	85	85
度数 欠損値	11	10	8	10	12	8	8
平均値	3.62	3.63	3.28	3.49	3.44	3.76	3.67
標準偏差	1.254	1.313	1.250	1.141	1.107	1.065	1.159
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	5	6	6

統計量

	IV_8_6	V_1	V_2	V_3	V_4	V_5_1	V_5_2
度数 有効	84	74	71	78	69	67	68
度数 欠損値	9	19	22	15	24	26	25
平均値	3.81	3.47	3.28	3.14	3.46	3.57	3.28
標準偏差	1.035	1.377	1.333	1.393	1.170	1.294	1.303
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	V_6	VI_1	VI_2	VI_3	VI_4	VI_5	VI_6
度数 有効	82	93	93	93	93	93	92
度数 欠損値	11	0	0	0	0	0	1
平均値	3.78	4.22	3.91	4.41	4.20	4.41	3.75
標準偏差	1.334	1.112	1.213	1.024	1.027	.969	1.086
最小値	1	2	1	2	2	2	2
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	VI_7	VI_8_1	VI_8_2	VI_8_3	VI_8_4	VI_9_1	VI_9_1_R
度数 有効	91	91	90	89	90	89	71
度数 欠損値	2	2	3	4	3	4	22
平均値	3.78	4.49	4.24	4.20	4.28	4.76	2.11
標準偏差	.867	.822	.903	.842	.835	1.000	1.008
最小値	2	2	2	2	2	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	4

統計量

	VI_9_2	VI_9_2_R	VI_9_3	VI_9_3_R	VI_9_4	VI_9_4_R	VI_10_1
度数 有効	88	67	88	66	90	71	91
度数 欠損値	5	26	5	27	3	22	2
平均値	4.05	2.73	3.31	3.44	5.04	1.66	4.96
標準偏差	1.203	.845	1.376	.806	.982	.925	.788
最小値	1	1	1	1	2	1	3
最大値	6	4	6	4	6	4	6

統計量

	VI_10_2	VI_10_3	VI_10_4	VI_1_1	VII_1_1	VII_1_2	VII_1_3
度数 有効	91	91	91	91	91	91	92
度数 欠損値	2	2	2	2	2	2	1
平均値	4.79	4.69	4.71	4.31	4.19	4.09	3.85
標準偏差	.823	.951	.847	.878	1.154	1.180	1.148
最小値	2	1	2	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	VII_1_4	VII_1_5	VII_2_1	VII_2_2	VII_2_3	VII_2_4	VII_3
度数 有効	89	91	90	91	91	91	84
度数 欠損値	4	2	3	2	2	2	9
平均値	3.21	3.26	4.38	4.43	4.09	3.73	3.62
標準偏差	1.238	1.143	.943	.933	.985	.990	1.536
最小値	1	1	2	2	2	2	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	VII_4	VII_5	VIII_1_1	VIII_1_2	VIII_1_3	VIII_2	VIII_3_1
度数 有効	85	82	90	90	89	90	90
度数 欠損値	8	11	3	3	4	3	3
平均値	3.28	3.39	3.70	3.71	3.73	3.47	4.10
標準偏差	1.548	1.421	1.156	1.192	1.223	1.359	1.162
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	VIII_3_2	VIII_3_3	VIII_3_4	VIII_4_1	VIII_4_2	VIII_4_3	VIII_5
度数 有効	90	91	90	86	84	84	87
度数 欠損値	3	2	3	7	9	9	6
平均値	4.09	3.85	4.10	3.64	3.08	3.29	2.40
標準偏差	1.233	1.219	1.209	1.413	1.310	1.295	1.426
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	VIII_6	VIII_7	IX_1	IX_2	IX_3	IX_4	IX_5
度数 有効	90	84	63	70	68	69	70
度数 欠損値	3	9	30	23	25	24	23
平均値	2.22	2.57	4.89	3.96	3.99	2.09	2.56
標準偏差	1.668	1.338	1.109	1.583	1.451	1.280	1.621
最小値	1	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6	6

統計量

	IX_6	IX_7	IX_8	IX_9	IX_10	IX_11
度数 有効	69	69	69	67	80	79
度数 欠損値	24	24	24	26	13	14
平均値	1.94	2.23	2.28	2.12	3.20	3.46
標準偏差	1.327	1.497	1.454	1.398	1.316	1.279
最小値	1	1	1	1	1	1
最大値	6	6	6	6	6	6

度数テーブル

I 1 1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.2	1.2
2	1	1.1	1.2	2.4
3	4	4.3	4.7	7.1
有効 4	14	15.1	16.5	23.5
5	41	44.1	48.2	71.8
6	24	25.8	28.2	100.0
合計	85	91.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	8	8.6		
合計	93	100.0		

I 1 2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.3	3.3
3	5	5.4	5.5	8.8
有効 4	22	23.7	24.2	33.0
5	39	41.9	42.9	75.8
6	22	23.7	24.2	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I 2 1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.7	4.7
2	5	5.4	5.8	10.5
3	10	10.8	11.6	22.1
有効 4	28	30.1	32.6	54.7
5	28	30.1	32.6	87.2
6	11	11.8	12.8	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I 2 2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.4	4.4
2	4	4.3	4.4	8.8
3	18	19.4	19.8	28.6
有効 4	31	33.3	34.1	62.6
5	24	25.8	26.4	89.0
6	10	10.8	11.0	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I 3 1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	4	4.3	4.7	4.7
3	7	7.5	8.1	12.8
有効 4	29	31.2	33.7	46.5
5	31	33.3	36.0	82.6
6	15	16.1	17.4	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I 3 2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	4	4.3	4.4	6.6
3	10	10.8	11.0	17.6
有効 4	26	28.0	28.6	46.2
5	34	36.6	37.4	83.5
6	15	16.1	16.5	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_4_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.7	4.7
2	10	10.8	11.6	16.3
3	16	17.2	18.6	34.9
有効 4	25	26.9	29.1	64.0
5	23	24.7	26.7	90.7
6	8	8.6	9.3	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I_4_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.3	3.3
2	6	6.5	6.6	9.9
3	11	11.8	12.1	22.0
有効 4	24	25.8	26.4	48.4
5	26	28.0	28.6	76.9
6	21	22.6	23.1	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_5_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	7	7.5	8.1	8.1
2	4	4.3	4.7	12.8
3	12	12.9	14.0	26.7
有効 4	27	29.0	31.4	58.1
5	26	28.0	30.2	88.4
6	10	10.8	11.6	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I 5 2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	5	5.4	5.5	5.5
2	1	1.1	1.1	6.6
3	13	14.0	14.3	20.9
有効 4	21	22.6	23.1	44.0
5	32	34.4	35.2	79.1
6	19	20.4	20.9	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I 6 1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	6	6.5	7.0	7.0
2	5	5.4	5.8	12.8
3	8	8.6	9.3	22.1
有効 4	31	33.3	36.0	58.1
5	26	28.0	30.2	88.4
6	10	10.8	11.6	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I 6 2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.4	4.4
2	3	3.2	3.3	7.7
3	12	12.9	13.2	20.9
有効 4	27	29.0	29.7	50.5
5	30	32.3	33.0	83.5
6	15	16.1	16.5	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_7_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	6	6.5	7.0	7.0
2	6	6.5	7.0	14.0
3	10	10.8	11.6	25.6
有効 4	34	36.6	39.5	65.1
5	21	22.6	24.4	89.5
6	9	9.7	10.5	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I_7_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.4	4.4
2	4	4.3	4.4	8.8
3	14	15.1	15.4	24.2
有効 4	25	26.9	27.5	51.6
5	34	36.6	37.4	89.0
6	10	10.8	11.0	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_8_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.7	4.7
2	7	7.5	8.1	12.8
3	15	16.1	17.4	30.2
有効 4	33	35.5	38.4	68.6
5	16	17.2	18.6	87.2
6	11	11.8	12.8	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I 8_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	2	2.2	2.2	4.4
3	10	10.8	11.0	15.4
有効 4	31	33.3	34.1	49.5
5	31	33.3	34.1	83.5
6	15	16.1	16.5	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I 9_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	7	7.5	8.3	8.3
2	8	8.6	9.5	17.9
3	17	18.3	20.2	38.1
有効 4	37	39.8	44.0	82.1
5	10	10.8	11.9	94.0
6	5	5.4	6.0	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

I 9_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.5	4.5
2	6	6.5	6.8	11.4
3	8	8.6	9.1	20.5
有効 4	42	45.2	47.7	68.2
5	20	21.5	22.7	90.9
6	8	8.6	9.1	100.0
合計	88	94.6	100.0	
欠損値 システム欠損値	5	5.4		
合計	93	100.0		

I_10_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	5	5.4	5.8	5.8
2	12	12.9	14.0	19.8
3	20	21.5	23.3	43.0
有効 4	24	25.8	27.9	70.9
5	22	23.7	25.6	96.5
6	3	3.2	3.5	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I_10_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.4	4.4
2	4	4.3	4.4	8.8
3	8	8.6	8.8	17.6
有効 4	23	24.7	25.3	42.9
5	43	46.2	47.3	90.1
6	9	9.7	9.9	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_11_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.7	4.7
2	3	3.2	3.5	8.1
3	14	15.1	16.3	24.4
有効 4	37	39.8	43.0	67.4
5	17	18.3	19.8	87.2
6	11	11.8	12.8	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I_11_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	5	5.4	5.5	5.5
2	6	6.5	6.6	12.1
3	17	18.3	18.7	30.8
有効 4	37	39.8	40.7	71.4
5	19	20.4	20.9	92.3
6	7	7.5	7.7	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_12_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.5	3.5
2	5	5.4	5.8	9.3
3	17	18.3	19.8	29.1
有効 4	31	33.3	36.0	65.1
5	20	21.5	23.3	88.4
6	10	10.8	11.6	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I_12_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.4	4.4
2	7	7.5	7.7	12.1
3	20	21.5	22.0	34.1
有効 4	42	45.2	46.2	80.2
5	13	14.0	14.3	94.5
6	5	5.4	5.5	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_13_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.5	3.5
2	3	3.2	3.5	7.0
3	19	20.4	22.1	29.1
有効 4	35	37.6	40.7	69.8
5	17	18.3	19.8	89.5
6	9	9.7	10.5	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I_13_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.4	4.4
2	7	7.5	7.8	12.2
3	23	24.7	25.6	37.8
有効 4	40	43.0	44.4	82.2
5	12	12.9	13.3	95.6
6	4	4.3	4.4	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

I_14_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.2	1.2
2	4	4.3	4.7	5.8
3	7	7.5	8.1	14.0
有効 4	31	33.3	36.0	50.0
5	30	32.3	34.9	84.9
6	13	14.0	15.1	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I_14_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	1	1.1	1.1	2.2
3	1	1.1	1.1	3.3
有効 4	20	21.5	22.0	25.3
5	46	49.5	50.5	75.8
6	22	23.7	24.2	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_15_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.3	2.3
2	2	2.2	2.3	4.7
3	13	14.0	15.1	19.8
有効 4	30	32.3	34.9	54.7
5	31	33.3	36.0	90.7
6	8	8.6	9.3	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

I_15_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
3	1	1.1	1.1	1.1
4	25	26.9	27.5	28.6
有効 5	42	45.2	46.2	74.7
6	23	24.7	25.3	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

I_16_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.3	1.3
2	3	3.2	3.9	5.2
3	19	20.4	24.7	29.9
有効 4	26	28.0	33.8	63.6
5	19	20.4	24.7	88.3
6	9	9.7	11.7	100.0
合計	77	82.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	16	17.2		
合計	93	100.0		

I_16_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.5	2.5
3	10	10.8	12.3	14.8
有効 4	22	23.7	27.2	42.0
5	31	33.3	38.3	80.2
6	16	17.2	19.8	100.0
合計	81	87.1	100.0	
欠損値 システム欠損値	12	12.9		
合計	93	100.0		

I_17_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.2	1.2
2	5	5.4	5.9	7.1
3	16	17.2	18.8	25.9
有効 4	32	34.4	37.6	63.5
5	24	25.8	28.2	91.8
6	7	7.5	8.2	100.0
合計	85	91.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	8	8.6		
合計	93	100.0		

I_17_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
3	4	4.3	4.4	4.4
4	23	24.7	25.6	30.0
有効 5	40	43.0	44.4	74.4
6	23	24.7	25.6	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

I_18_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	5	5.4	5.9	5.9
3	13	14.0	15.3	21.2
有効 4	35	37.6	41.2	62.4
5	25	26.9	29.4	91.8
6	7	7.5	8.2	100.0
合計	85	91.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	8	8.6		
合計	93	100.0		

I_18_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
3	3	3.2	3.3	3.3
4	18	19.4	20.0	23.3
有効 5	44	47.3	48.9	72.2
6	25	26.9	27.8	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

I_19_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.4	2.4
2	4	4.3	4.8	7.2
3	21	22.6	25.3	32.5
有効 4	31	33.3	37.3	69.9
5	20	21.5	24.1	94.0
6	5	5.4	6.0	100.0
合計	83	89.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	10	10.8		
合計	93	100.0		

I_19_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
3	4	4.3	4.5	5.6
有効 4	31	33.3	34.8	40.4
5	35	37.6	39.3	79.8
6	18	19.4	20.2	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

I_20_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	1	1.1	1.2	1.2
3	11	11.8	13.1	14.3
有効 4	30	32.3	35.7	50.0
5	31	33.3	36.9	86.9
6	11	11.8	13.1	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

I_20_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	1	1.1	1.1	1.1
3	7	7.5	7.9	9.0
有効 4	24	25.8	27.0	36.0
5	39	41.9	43.8	79.8
6	18	19.4	20.2	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

I_21_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	4	4.3	4.9	4.9
3	11	11.8	13.4	18.3
有効 4	35	37.6	42.7	61.0
5	24	25.8	29.3	90.2
6	8	8.6	9.8	100.0
合計	82	88.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	11	11.8		
合計	93	100.0		

I_21_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	2	2.2	2.3	2.3
3	6	6.5	6.9	9.2
有効 4	35	37.6	40.2	49.4
5	31	33.3	35.6	85.1
6	13	14.0	14.9	100.0
合計	87	93.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	6	6.5		
合計	93	100.0		

I_22_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	2	2.2	2.4	2.4
3	5	5.4	6.0	8.3
4	42	45.2	50.0	58.3
有効	5	31.2	34.5	92.9
6	6	6.5	7.1	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

I_22_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	1	1.1	1.1	1.1
3	6	6.5	6.7	7.9
4	35	37.6	39.3	47.2
有効	5	41.9	43.8	91.0
6	8	8.6	9.0	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

II_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	6	6.5	6.5	6.5
3	14	15.1	15.1	21.5
4	21	22.6	22.6	44.1
有効	5	41.9	41.9	86.0
6	13	14.0	14.0	100.0
合計	93	100.0	100.0	

II 2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	6	6.5	6.5	6.5
3	12	12.9	12.9	19.4
4	27	29.0	29.0	48.4
5	35	37.6	37.6	86.0
6	13	14.0	14.0	100.0
合計	93	100.0	100.0	

II 3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	3	3.2	3.2	3.2
3	3	3.2	3.2	6.5
4	20	21.5	21.5	28.0
5	45	48.4	48.4	76.3
6	22	23.7	23.7	100.0
合計	93	100.0	100.0	

II 4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	18	19.4	19.8	19.8
2	29	31.2	31.9	51.6
3	18	19.4	19.8	71.4
4	21	22.6	23.1	94.5
5	5	5.4	5.5	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

II_5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	31	33.3	34.1	34.1
2	26	28.0	28.6	62.6
3	21	22.6	23.1	85.7
有効 4	10	10.8	11.0	96.7
5	3	3.2	3.3	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

II_6

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	39	41.9	42.4	42.4
2	23	24.7	25.0	67.4
3	21	22.6	22.8	90.2
有効 4	5	5.4	5.4	95.7
5	4	4.3	4.3	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

II_7

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	36	38.7	39.1	39.1
2	22	23.7	23.9	63.0
3	20	21.5	21.7	84.8
有効 4	8	8.6	8.7	93.5
5	5	5.4	5.4	98.9
6	1	1.1	1.1	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

III_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.3	3.3
2	11	11.8	12.0	15.2
3	20	21.5	21.7	37.0
有効 4	32	34.4	34.8	71.7
5	20	21.5	21.7	93.5
6	6	6.5	6.5	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

III_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	5	5.4	5.4	7.6
3	22	23.7	23.9	31.5
有効 4	29	31.2	31.5	63.0
5	28	30.1	30.4	93.5
6	6	6.5	6.5	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

III_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	12	12.9	12.9	14.0
3	9	9.7	9.7	23.7
有効 4	34	36.6	36.6	60.2
5	30	32.3	32.3	92.5
6	7	7.5	7.5	100.0
合計	93	100.0	100.0	

III_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	9	9.7	9.7	9.7
2	14	15.1	15.1	24.7
3	13	14.0	14.0	38.7
有効 4	23	24.7	24.7	63.4
5	24	25.8	25.8	89.2
6	10	10.8	10.8	100.0
合計	93	100.0	100.0	

III_5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	21	22.6	23.9	23.9
2	22	23.7	25.0	48.9
3	18	19.4	20.5	69.3
有効 4	14	15.1	15.9	85.2
5	11	11.8	12.5	97.7
6	2	2.2	2.3	100.0
合計	88	94.6	100.0	
欠損値 システム欠損値	5	5.4		
合計	93	100.0		

III_6

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	21	22.6	23.3	23.3
2	24	25.8	26.7	50.0
3	15	16.1	16.7	66.7
有効 4	17	18.3	18.9	85.6
5	12	12.9	13.3	98.9
6	1	1.1	1.1	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

III_7

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	6	6.5	6.9	6.9
2	24	25.8	27.6	34.5
3	20	21.5	23.0	57.5
有効 4	21	22.6	24.1	81.6
5	12	12.9	13.8	95.4
6	4	4.3	4.6	100.0
合計	87	93.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	6	6.5		
合計	93	100.0		

III_8

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	16	17.2	18.0	18.0
2	23	24.7	25.8	43.8
3	18	19.4	20.2	64.0
有効 4	19	20.4	21.3	85.4
5	9	9.7	10.1	95.5
6	4	4.3	4.5	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

III_9

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	7	7.5	7.6	8.7
3	30	32.3	32.6	41.3
有効 4	38	40.9	41.3	82.6
5	13	14.0	14.1	96.7
6	3	3.2	3.3	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

III_10

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	6	6.5	6.6	7.7
3	23	24.7	25.3	33.0
有効 4	35	37.6	38.5	71.4
5	22	23.7	24.2	95.6
6	4	4.3	4.4	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

III_11

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	13	14.0	14.3	14.3
3	26	28.0	28.6	42.9
有効 4	39	41.9	42.9	85.7
5	10	10.8	11.0	96.7
6	3	3.2	3.3	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

III_12

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	11	11.8	12.0	12.0
3	24	25.8	26.1	38.0
有効 4	41	44.1	44.6	82.6
5	12	12.9	13.0	95.7
6	4	4.3	4.3	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

IV_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	6	6.5	7.0	7.0
2	13	14.0	15.1	22.1
3	29	31.2	33.7	55.8
有効 4	25	26.9	29.1	84.9
5	11	11.8	12.8	97.7
6	2	2.2	2.3	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

IV_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	8	8.6	9.5	9.5
2	14	15.1	16.7	26.2
3	28	30.1	33.3	59.5
有効 4	25	26.9	29.8	89.3
5	7	7.5	8.3	97.6
6	2	2.2	2.4	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

IV_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	6	6.5	7.1	7.1
2	18	19.4	21.2	28.2
3	19	20.4	22.4	50.6
有効 4	27	29.0	31.8	82.4
5	13	14.0	15.3	97.6
6	2	2.2	2.4	100.0
合計	85	91.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	8	8.6		
合計	93	100.0		

IV_4_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	9	9.7	9.8	12.0
3	3	3.2	3.3	15.2
有効 4	30	32.3	32.6	47.8
5	30	32.3	32.6	80.4
6	18	19.4	19.6	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

IV_4_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	5	5.4	5.4	7.6
3	16	17.2	17.4	25.0
有効 4	30	32.3	32.6	57.6
5	27	29.0	29.3	87.0
6	12	12.9	13.0	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

IV_4_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	6	6.5	6.5	8.7
3	17	18.3	18.5	27.2
有効 4	26	28.0	28.3	55.4
5	30	32.3	32.6	88.0
6	11	11.8	12.0	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

IV_4_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	9	9.7	9.9	11.0
3	14	15.1	15.4	26.4
有効 4	27	29.0	29.7	56.0
5	32	34.4	35.2	91.2
6	8	8.6	8.8	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

IV_4_5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.4	4.4
2	14	15.1	15.4	19.8
3	13	14.0	14.3	34.1
有効 4	28	30.1	30.8	64.8
5	23	24.7	25.3	90.1
6	9	9.7	9.9	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

IV_5_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.3	3.3
2	7	7.5	7.6	10.9
3	6	6.5	6.5	17.4
有効 4	40	43.0	43.5	60.9
5	24	25.8	26.1	87.0
6	12	12.9	13.0	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

IV_5_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	11	11.8	12.1	14.3
3	29	31.2	31.9	46.2
有効 4	30	32.3	33.0	79.1
5	14	15.1	15.4	94.5
6	5	5.4	5.5	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

IV_5_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	7	7.5	7.6	7.6
2	15	16.1	16.3	23.9
3	25	26.9	27.2	51.1
有効 4	31	33.3	33.7	84.8
5	11	11.8	12.0	96.7
6	3	3.2	3.3	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

IV_6

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	3	3.2	3.4	4.5
3	10	10.8	11.2	15.7
有効 4	16	17.2	18.0	33.7
5	12	12.9	13.5	47.2
6	47	50.5	52.8	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

IV_7_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	9	9.7	10.7	10.7
2	7	7.5	8.3	19.0
3	30	32.3	35.7	54.8
有効 4	19	20.4	22.6	77.4
5	14	15.1	16.7	94.0
6	5	5.4	6.0	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

IV_7_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.6	3.6
2	10	10.8	12.0	15.7
3	27	29.0	32.5	48.2
有効 4	25	26.9	30.1	78.3
5	12	12.9	14.5	92.8
6	6	6.5	7.2	100.0
合計	83	89.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	10	10.8		
合計	93	100.0		

IV_7_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.9	4.9
2	12	12.9	14.6	19.5
3	18	19.4	22.0	41.5
有効 4	32	34.4	39.0	80.5
5	9	9.7	11.0	91.5
6	7	7.5	8.5	100.0
合計	82	88.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	11	11.8		
合計	93	100.0		

IV_7_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.8	4.8
2	14	15.1	16.9	21.7
3	20	21.5	24.1	45.8
有効 4	22	23.7	26.5	72.3
5	17	18.3	20.5	92.8
6	6	6.5	7.2	100.0
合計	83	89.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	10	10.8		
合計	93	100.0		

IV_8_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	7	7.5	8.2	8.2
2	17	18.3	20.0	28.2
3	22	23.7	25.9	54.1
有効 4	26	28.0	30.6	84.7
5	10	10.8	11.8	96.5
6	3	3.2	3.5	100.0
合計	85	91.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	8	8.6		
合計	93	100.0		

IV_8_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.8	4.8
2	11	11.8	13.3	18.1
3	26	28.0	31.3	49.4
有効 4	26	28.0	31.3	80.7
5	14	15.1	16.9	97.6
6	2	2.2	2.4	100.0
合計	83	89.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	10	10.8		
合計	93	100.0		

IV_8_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.9	4.9
2	12	12.9	14.8	19.8
3	24	25.8	29.6	49.4
有効 4	26	28.0	32.1	81.5
5	15	16.1	18.5	100.0
合計	81	87.1	100.0	
欠損値 システム欠損値	12	12.9		
合計	93	100.0		

IV_8_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.5	3.5
2	5	5.4	5.9	9.4
3	24	25.8	28.2	37.6
有効 4	33	35.5	38.8	76.5
5	17	18.3	20.0	96.5
6	3	3.2	3.5	100.0
合計	85	91.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	8	8.6		
合計	93	100.0		

IV_8_5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.4	2.4
2	14	15.1	16.5	18.8
3	17	18.3	20.0	38.8
有効 4	33	35.5	38.8	77.6
5	15	16.1	17.6	95.3
6	4	4.3	4.7	100.0
合計	85	91.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	8	8.6		
合計	93	100.0		

IV_8.6

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.4	2.4
2	9	9.7	10.7	13.1
3	13	14.0	15.5	28.6
有効 4	41	44.1	48.8	77.4
5	17	18.3	20.2	97.6
6	2	2.2	2.4	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

V_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	5	5.4	6.8	6.8
2	17	18.3	23.0	29.7
3	13	14.0	17.6	47.3
有効 4	21	22.6	28.4	75.7
5	13	14.0	17.6	93.2
6	5	5.4	6.8	100.0
合計	74	79.6	100.0	
欠損値 システム欠損値	19	20.4		
合計	93	100.0		

V_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	8	8.6	11.3	11.3
2	13	14.0	18.3	29.6
3	16	17.2	22.5	52.1
有効 4	22	23.7	31.0	83.1
5	9	9.7	12.7	95.8
6	3	3.2	4.2	100.0
合計	71	76.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	22	23.7		
合計	93	100.0		

V_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	10	10.8	12.8	12.8
2	19	20.4	24.4	37.2
3	17	18.3	21.8	59.0
有効 4	17	18.3	21.8	80.8
5	12	12.9	15.4	96.2
6	3	3.2	3.8	100.0
合計	78	83.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	15	16.1		
合計	93	100.0		

V_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	4.3	4.3
2	12	12.9	17.4	21.7
3	19	20.4	27.5	49.3
有効 4	22	23.7	31.9	81.2
5	11	11.8	15.9	97.1
6	2	2.2	2.9	100.0
合計	69	74.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	24	25.8		
合計	93	100.0		

V_5_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	3.0	3.0
2	16	17.2	23.9	26.9
3	11	11.8	16.4	43.3
有効 4	23	24.7	34.3	77.6
5	10	10.8	14.9	92.5
6	5	5.4	7.5	100.0
合計	67	72.0	100.0	
欠損値 システム欠損値	26	28.0		
合計	93	100.0		

V_5_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	5.9	5.9
2	19	20.4	27.9	33.8
3	15	16.1	22.1	55.9
有効 4	17	18.3	25.0	80.9
5	10	10.8	14.7	95.6
6	3	3.2	4.4	100.0
合計	68	73.1	100.0	
欠損値 システム欠損値	25	26.9		
合計	93	100.0		

V_6

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	7	7.5	8.5	8.5
2	7	7.5	8.5	17.1
3	15	16.1	18.3	35.4
有効 4	26	28.0	31.7	67.1
5	22	23.7	26.8	93.9
6	5	5.4	6.1	100.0
合計	82	88.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	11	11.8		
合計	93	100.0		

VI_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	10	10.8	10.8	10.8
3	12	12.9	12.9	23.7
有効 4	26	28.0	28.0	51.6
5	38	40.9	40.9	92.5
6	7	7.5	7.5	100.0
合計	93	100.0	100.0	

VI_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	10	10.8	10.8	12.9
3	21	22.6	22.6	35.5
有効 4	30	32.3	32.3	67.7
5	21	22.6	22.6	90.3
6	9	9.7	9.7	100.0
合計	93	100.0	100.0	

VI_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	4	4.3	4.3	4.3
3	14	15.1	15.1	19.4
有効 4	26	28.0	28.0	47.3
5	38	40.9	40.9	88.2
6	11	11.8	11.8	100.0
合計	93	100.0	100.0	

VI_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	6	6.5	6.5	6.5
3	14	15.1	15.1	21.5
有効 4	37	39.8	39.8	61.3
5	27	29.0	29.0	90.3
6	9	9.7	9.7	100.0
合計	93	100.0	100.0	

VI_5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	4	4.3	4.3	4.3
3	12	12.9	12.9	17.2
4	27	29.0	29.0	46.2
5	42	45.2	45.2	91.4
6	8	8.6	8.6	100.0
合計	93	100.0	100.0	

VI_6

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	14	15.1	15.2	15.2
3	21	22.6	22.8	38.0
4	36	38.7	39.1	77.2
5	16	17.2	17.4	94.6
6	5	5.4	5.4	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

VI_7

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	9	9.7	9.9	9.9
3	18	19.4	19.8	29.7
4	49	52.7	53.8	83.5
5	14	15.1	15.4	98.9
6	1	1.1	1.1	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VI_8_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	2	2.2	2.2	2.2
3	6	6.5	6.6	8.8
4	35	37.6	38.5	47.3
有効	5	44.1	45.1	92.3
6	7	7.5	7.7	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VI_8_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	4	4.3	4.4	4.4
3	10	10.8	11.1	15.6
4	42	45.2	46.7	62.2
有効	5	30.1	31.1	93.3
6	6	6.5	6.7	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VI_8_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	3	3.2	3.4	3.4
3	12	12.9	13.5	16.9
4	41	44.1	46.1	62.9
有効	5	32.3	33.7	96.6
6	3	3.2	3.4	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

VI_8_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	1	1.1	1.1	1.1
3	14	15.1	15.6	16.7
有効 4	39	41.9	43.3	60.0
5	31	33.3	34.4	94.4
6	5	5.4	5.6	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VI_9_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	1	1.1	1.1	2.2
3	5	5.4	5.6	7.9
有効 4	26	28.0	29.2	37.1
5	34	36.6	38.2	75.3
6	22	23.7	24.7	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

VI_9_1_R

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	21	22.6	29.6	29.6
2	32	34.4	45.1	74.6
有効 3	7	7.5	9.9	84.5
4	11	11.8	15.5	100.0
合計	71	76.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	22	23.7		
合計	93	100.0		

VI_9_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	5	5.4	5.7	5.7
2	3	3.2	3.4	9.1
3	17	18.3	19.3	28.4
有効 4	26	28.0	29.5	58.0
5	32	34.4	36.4	94.3
6	5	5.4	5.7	100.0
合計	88	94.6	100.0	
欠損値 システム欠損値	5	5.4		
合計	93	100.0		

VI_9_2_R

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	6	6.5	9.0	9.0
2	17	18.3	25.4	34.3
有効 3	33	35.5	49.3	83.6
4	11	11.8	16.4	100.0
合計	67	72.0	100.0	
欠損値 システム欠損値	26	28.0		
合計	93	100.0		

VI_9_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	8	8.6	9.1	9.1
2	20	21.5	22.7	31.8
3	22	23.7	25.0	56.8
有効 4	17	18.3	19.3	76.1
5	17	18.3	19.3	95.5
6	4	4.3	4.5	100.0
合計	88	94.6	100.0	
欠損値 システム欠損値	5	5.4		
合計	93	100.0		

VI 9 3 R

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.5	1.5
2	10	10.8	15.2	16.7
有効 3	14	15.1	21.2	37.9
4	41	44.1	62.1	100.0
合計	66	71.0	100.0	
欠損値 システム欠損値	27	29.0		
合計	93	100.0		

VI 9 4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	1	1.1	1.1	1.1
3	6	6.5	6.7	7.8
有効 4	17	18.3	18.9	26.7
5	30	32.3	33.3	60.0
6	36	38.7	40.0	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VI 9 4 R

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	43	46.2	60.6	60.6
2	12	12.9	16.9	77.5
有効 3	13	14.0	18.3	95.8
4	3	3.2	4.2	100.0
合計	71	76.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	22	23.7		
合計	93	100.0		

VI_10_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
3	3	3.2	3.3	3.3
4	21	22.6	23.1	26.4
有効 5	44	47.3	48.4	74.7
6	23	24.7	25.3	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VI_10_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	1	1.1	1.1	1.1
3	3	3.2	3.3	4.4
有効 4	27	29.0	29.7	34.1
5	43	46.2	47.3	81.3
6	17	18.3	18.7	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VI_10_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	1	1.1	1.1	2.2
3	6	6.5	6.6	8.8
有効 4	25	26.9	27.5	36.3
5	42	45.2	46.2	82.4
6	16	17.2	17.6	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VI_10_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	2	2.2	2.2	2.2
3	4	4.3	4.4	6.6
有効 4	25	26.9	27.5	34.1
5	47	50.5	51.6	85.7
6	13	14.0	14.3	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VI_1_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	4	4.3	4.4	5.5
3	6	6.5	6.6	12.1
有効 4	36	38.7	39.6	51.6
5	43	46.2	47.3	98.9
6	1	1.1	1.1	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VII_1_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	6	6.5	6.6	8.8
3	15	16.1	16.5	25.3
有効 4	26	28.0	28.6	53.8
5	34	36.6	37.4	91.2
6	8	8.6	8.8	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VII 1.2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	8	8.6	8.8	11.0
3	15	16.1	16.5	27.5
有効 4	29	31.2	31.9	59.3
5	29	31.2	31.9	91.2
6	8	8.6	8.8	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VII 1.3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.3	3.3
2	10	10.8	10.9	14.1
3	15	16.1	16.3	30.4
有効 4	39	41.9	42.4	72.8
5	20	21.5	21.7	94.6
6	5	5.4	5.4	100.0
合計	92	98.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	1	1.1		
合計	93	100.0		

VII 1.4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	7	7.5	7.9	7.9
2	19	20.4	21.3	29.2
3	28	30.1	31.5	60.7
有効 4	21	22.6	23.6	84.3
5	11	11.8	12.4	96.6
6	3	3.2	3.4	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

VII 1 5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.3	3.3
2	21	22.6	23.1	26.4
3	33	35.5	36.3	62.6
有効 4	20	21.5	22.0	84.6
5	11	11.8	12.1	96.7
6	3	3.2	3.3	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VII 2 1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	3	3.2	3.3	3.3
3	9	9.7	10.0	13.3
有効 4	40	43.0	44.4	57.8
5	27	29.0	30.0	87.8
6	11	11.8	12.2	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VII 2 2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	2	2.2	2.2	2.2
3	10	10.8	11.0	13.2
有効 4	38	40.9	41.8	54.9
5	29	31.2	31.9	86.8
6	12	12.9	13.2	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VII_2_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	4	4.3	4.4	4.4
3	20	21.5	22.0	26.4
有効 4	39	41.9	42.9	69.2
5	20	21.5	22.0	91.2
6	8	8.6	8.8	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VII_2_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
2	8	8.6	8.8	8.8
3	29	31.2	31.9	40.7
有効 4	41	44.1	45.1	85.7
5	6	6.5	6.6	92.3
6	7	7.5	7.7	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VII_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	4	4.3	4.8	4.8
2	22	23.7	26.2	31.0
3	16	17.2	19.0	50.0
有効 4	16	17.2	19.0	69.0
5	12	12.9	14.3	83.3
6	14	15.1	16.7	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

VII_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	7	7.5	8.2	8.2
2	27	29.0	31.8	40.0
3	18	19.4	21.2	61.2
有効 4	13	14.0	15.3	76.5
5	8	8.6	9.4	85.9
6	12	12.9	14.1	100.0
合計	85	91.4	100.0	
欠損値 システム欠損値	8	8.6		
合計	93	100.0		

VII_5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	7	7.5	8.5	8.5
2	15	16.1	18.3	26.8
3	26	28.0	31.7	58.5
有効 4	16	17.2	19.5	78.0
5	9	9.7	11.0	89.0
6	9	9.7	11.0	100.0
合計	82	88.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	11	11.8		
合計	93	100.0		

VIII_1_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	2.2	2.2
2	13	14.0	14.4	16.7
3	21	22.6	23.3	40.0
有効 4	33	35.5	36.7	76.7
5	16	17.2	17.8	94.4
6	5	5.4	5.6	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VIII_1_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	15	16.1	16.7	17.8
3	24	25.8	26.7	44.4
有効 4	24	25.8	26.7	71.1
5	21	22.6	23.3	94.4
6	5	5.4	5.6	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VIII_1_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	1	1.1	1.1	1.1
2	15	16.1	16.9	18.0
3	22	23.7	24.7	42.7
有効 4	28	30.1	31.5	74.2
5	15	16.1	16.9	91.0
6	8	8.6	9.0	100.0
合計	89	95.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	4	4.3		
合計	93	100.0		

VIII_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	6	6.5	6.7	6.7
2	19	20.4	21.1	27.8
3	22	23.7	24.4	52.2
有効 4	17	18.3	18.9	71.1
5	22	23.7	24.4	95.6
6	4	4.3	4.4	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VIII_3_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.3	3.3
2	5	5.4	5.6	8.9
3	14	15.1	15.6	24.4
有効 4	35	37.6	38.9	63.3
5	24	25.8	26.7	90.0
6	9	9.7	10.0	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VIII_3_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	5	5.4	5.6	5.6
2	4	4.3	4.4	10.0
3	14	15.1	15.6	25.6
有効 4	30	32.3	33.3	58.9
5	29	31.2	32.2	91.1
6	8	8.6	8.9	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VIII_3_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	5	5.4	5.5	5.5
2	7	7.5	7.7	13.2
3	18	19.4	19.8	33.0
有効 4	34	36.6	37.4	70.3
5	21	22.6	23.1	93.4
6	6	6.5	6.6	100.0
合計	91	97.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	2	2.2		
合計	93	100.0		

VIII_3_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	3	3.2	3.3	3.3
2	5	5.4	5.6	8.9
3	18	19.4	20.0	28.9
有効 4	28	30.1	31.1	60.0
5	26	28.0	28.9	88.9
6	10	10.8	11.1	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VIII_4_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	8	8.6	9.3	9.3
2	11	11.8	12.8	22.1
3	17	18.3	19.8	41.9
有効 4	26	28.0	30.2	72.1
5	16	17.2	18.6	90.7
6	8	8.6	9.3	100.0
合計	86	92.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	7	7.5		
合計	93	100.0		

VIII_4_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	10	10.8	11.9	11.9
2	21	22.6	25.0	36.9
3	19	20.4	22.6	59.5
有効 4	23	24.7	27.4	86.9
5	8	8.6	9.5	96.4
6	3	3.2	3.6	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

VIII_4_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	8	8.6	9.5	9.5
2	16	17.2	19.0	28.6
3	22	23.7	26.2	54.8
有効 4	23	24.7	27.4	82.1
5	12	12.9	14.3	96.4
6	3	3.2	3.6	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

VIII_5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	25	26.9	28.7	28.7
2	35	37.6	40.2	69.0
3	9	9.7	10.3	79.3
有効 4	7	7.5	8.0	87.4
5	7	7.5	8.0	95.4
6	4	4.3	4.6	100.0
合計	87	93.5	100.0	
欠損値 システム欠損値	6	6.5		
合計	93	100.0		

VIII_6

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	45	48.4	50.0	50.0
2	23	24.7	25.6	75.6
3	1	1.1	1.1	76.7
有効 4	5	5.4	5.6	82.2
5	10	10.8	11.1	93.3
6	6	6.5	6.7	100.0
合計	90	96.8	100.0	
欠損値 システム欠損値	3	3.2		
合計	93	100.0		

VIII_7

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	16	17.2	19.0	19.0
2	34	36.6	40.5	59.5
3	18	19.4	21.4	81.0
有効 4	6	6.5	7.1	88.1
5	6	6.5	7.1	95.2
6	4	4.3	4.8	100.0
合計	84	90.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	9	9.7		
合計	93	100.0		

IX_1

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	2	2.2	3.2	3.2
2	1	1.1	1.6	4.8
3	1	1.1	1.6	6.3
有効 4	13	14.0	20.6	27.0
5	27	29.0	42.9	69.8
6	19	20.4	30.2	100.0
合計	63	67.7	100.0	
欠損値 システム欠損値	30	32.3		
合計	93	100.0		

IX_2

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	9	9.7	12.9	12.9
2	7	7.5	10.0	22.9
3	3	3.2	4.3	27.1
有効 4	20	21.5	28.6	55.7
5	21	22.6	30.0	85.7
6	10	10.8	14.3	100.0
合計	70	75.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	23	24.7		
合計	93	100.0		

IX_3

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	10	10.8	14.7	14.7
3	4	4.3	5.9	20.6
有効 4	28	30.1	41.2	61.8
5	19	20.4	27.9	89.7
6	7	7.5	10.3	100.0
合計	68	73.1	100.0	
欠損値 システム欠損値	25	26.9		
合計	93	100.0		

IX_4

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	30	32.3	43.5	43.5
2	19	20.4	27.5	71.0
3	10	10.8	14.5	85.5
有効 4	5	5.4	7.2	92.8
5	4	4.3	5.8	98.6
6	1	1.1	1.4	100.0
合計	69	74.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	24	25.8		
合計	93	100.0		

IX_5

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	26	28.0	37.1	37.1
2	17	18.3	24.3	61.4
3	5	5.4	7.1	68.6
有効 4	8	8.6	11.4	80.0
5	12	12.9	17.1	97.1
6	2	2.2	2.9	100.0
合計	70	75.3	100.0	
欠損値 システム欠損値	23	24.7		
合計	93	100.0		

IX_6

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	39	41.9	56.5	56.5
2	11	11.8	15.9	72.5
3	9	9.7	13.0	85.5
有効 4	5	5.4	7.2	92.8
5	4	4.3	5.8	98.6
6	1	1.1	1.4	100.0
合計	69	74.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	24	25.8		
合計	93	100.0		

IX_7

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	32	34.4	46.4	46.4
2	15	16.1	21.7	68.1
3	6	6.5	8.7	76.8
有効 4	8	8.6	11.6	88.4
5	6	6.5	8.7	97.1
6	2	2.2	2.9	100.0
合計	69	74.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	24	25.8		
合計	93	100.0		

IX_8

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	29	31.2	42.0	42.0
2	17	18.3	24.6	66.7
3	8	8.6	11.6	78.3
有効 4	6	6.5	8.7	87.0
5	8	8.6	11.6	98.6
6	1	1.1	1.4	100.0
合計	69	74.2	100.0	
欠損値 システム欠損値	24	25.8		
合計	93	100.0		

IX_9

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	33	35.5	49.3	49.3
2	13	14.0	19.4	68.7
3	8	8.6	11.9	80.6
有効 4	7	7.5	10.4	91.0
5	5	5.4	7.5	98.5
6	1	1.1	1.5	100.0
合計	67	72.0	100.0	
欠損値 システム欠損値	26	28.0		
合計	93	100.0		

IX_10

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	6	6.5	7.5	7.5
2	24	25.8	30.0	37.5
3	16	17.2	20.0	57.5
有効 4	18	19.4	22.5	80.0
5	14	15.1	17.5	97.5
6	2	2.2	2.5	100.0
合計	80	86.0	100.0	
欠損値 システム欠損値	13	14.0		
合計	93	100.0		

IX_11

	度数	パーセント	有効パーセント	累積パーセント
1	5	5.4	6.3	6.3
2	16	17.2	20.3	26.6
3	18	19.4	22.8	49.4
有効 4	19	20.4	24.1	73.4
5	20	21.5	25.3	98.7
6	1	1.1	1.3	100.0
合計	79	84.9	100.0	
欠損値 システム欠損値	14	15.1		
合計	93	100.0		